

第 1 卷 (1號-5號) 總 目 次

卷 頭 言

(題目)	(著者)	(巻)(頁)
卷 頭 言.....大森 憲太		1...(2)
新しい肺生理學の確立を.....笹本 浩		2...(2)
研究協同化への道.....美甘 義夫		3...(2)
病理解剖より病態生理へ.....杉 靖三郎		4...(1)
本邦人生理解剖恒數表の必要.....箕島 高		5...(1)

綜 説

靜脈カテーテル法と肺循環に關する最近の問題.....田坂 定孝		1...(3)
筋電圖による呼吸研究.....ト部美代志・他		1...(10)
肺動脈高血壓症——肺性心、肺胞・毛細管ブロック、脚氣との關連も含めて——.....笹本 浩		1...(18)
血管心臓造影法 (1.技術的方面).....玉木 正男		2...(3)
冠靜脈洞壓上昇の急性効果——冠動脈性心疾患の外科的手術に關連して——.....佐野 豊美		2...(15)
呼吸循環の一考察——特にクラール作用に基づいて——.....ト部美代志・他		2...(27)
頸動脈體ならびに大動脈體呼吸反射に關する最近の業績とその批評 (その一).....斎藤 十六		3...(3)
動脈瘤特に大動脈瘤の外科的治療.....木本 誠二		3...(9)
慢性窒息死の本態.....島田 信勝		4...(3)
腦循環と腦血管擴張 (收縮) 劑.....相澤豊三・他		4...(9)
肝臓と門脈の循環.....上田 英雄		5...(3)
呼吸中樞.....高木健太郎		5...(13)
肺結核外科に於ける肺循環について.....高橋雅俊・他		5...(21)

講 座

(題目)	(著者)	(巻)(頁)
呼吸と酸素缺乏症.....吉川 春壽		1...(24)
肺機能検査 (1).....笹本 浩		1...(31)
肺機能検査法 (2) — 殘氣量の測定 —.....笹本浩・他		2...(33)
先天性心疾患 (1) 先天性心疾患の分類.....小林太刀夫		2...(39)
肺機能検査法 (3) — 分時最大換氣量の新しい測定法 —.....笹本浩・他		3...(21)
先天性心疾患 II.循環器系の發生學.....小林太刀夫・他		4...(17)
肺機能検査法 (4).....笹本 浩・他		5...(29)

診 療 指 針

外科手術と強心劑.....小林太刀夫		1...(36)
腦 卒 中.....佐々 康平		2...(43)
アノクシアと酸素療法.....天野道之助		3...(25)
心臓性喘息.....大鈴 弘文		4...(29)

方法と装置

人工腎臓について.....大島研三・他		1...(40)
Scholander 法による微量ガス分析法について.....笹本浩・他		2...(49)
鐵 の 肺.....堤 直 温		3...(32)
人工心肺装置における血液導管に關する基礎的研究 (2).....合成樹脂と血液凝固時間、可塑劑の毒性並にシリコン消劑の應用.....井上 雄・他		3...(34)
痙攣時に於ける腦内血流速度と酸素濃度との關係に就いて.....望月政司・他		4...(35)
我々の人工肺について.....井上 雄・他		4...(45)
新しい血中ガス分壓直接測定法.....笹本 浩・他		5...(35)

原 著

心不全と腦循環.....相澤豊三・他		1...(45)
心手術の麻酔.....河端 武親		1...(48)

人工心肺装置における血液導管に関する 基礎的研究 —— ガラス管のシリコン処理 による血液凝固抑制作用について——井上雄・他 2... 55)	
人工気腹術の慢性肺気腫患者の肺機能に 及ぼす影響について (肺虚脱療法に関する 研究第4報)吉村正治・他 3...(39)	
ブライド氏病に於けるクリアランス法に よる腎機能の観察.....幸野 正平 3...(45)	
P ³² 法其の他による心搏出量測定 (心肺性血液動態に関する研究, 第2報)細野 清士 4...(51)	
麻酔中における呼吸不調の心電図に 及ぼす影響.....西邑 信男 5...(43)	
皮膚壓迫による気管支枝経の 変化.....古寺秀喜・他 5...(46)	

症 例

大動脈肺動脈中隔缺损症の1例李建星・他 1...(50)	
大動脈極右位症 ——Fallot 氏四徴症と 誤られた先天性心臓疾患の1例——杉江三郎・他 2...(59)	
二腔心の2例.....草川 三治 3...(51)	

Cardiac tamponade の1例

.....小林一郎・他 3...(55)	
肺気腫について.....太田八重子 5...(49)	
WPW症候群の1例.....小林 庄一 5...(53)	

カンファレンス

フロー四徴か純型肺動脈狭窄か木本誠二・他 1...(53)	
第1回呼吸・循環談話会について笹 本 浩 1...(59)	
Anoxemia 及び肺胞毛細管ブロック慶應大學醫學部 2...(63)	
第2回呼吸・循環談話会.....3...(57)	
第3回呼吸・循環談話会.....4...(57)	
第4回呼吸・循環談話会.....5...(56)	

文 献 抄 録

I. American Journal of Medicine より.....1...(63)	
II. Circulation より.....	
文 献2...(58), (67)	
文献抄録.....3...(20), (31), (38), (51), (59)	
文献抄録4...(7, (34), (43)	
文献抄録.....5...(33)	

投 稿 規 定

1. 総説, 講座, 診療指針は 400字30枚まで, 原著, 症例報告は 400字 8 枚(図表共 3 箇以内)までとする。
 2. 原稿は平かな, 口語體, 新かなづかいで, 句讀點をうち, 必ず原稿用紙を用いること。
 3. 外國語は原語綴り又は片假名で書き「」はつけない。
 4. 論文題名には歐文譯をつけ, 著者名はローマ字綴りを附記すること。
 5. 度量衡の單位は mm, cm, m, cc, dl, mg, g, Kg 等と記すこと。
 6. 論文の書き方は從來の習慣にとらわれず, 平明簡潔に新しい形式を工夫して短く書くこと。
 7. 原稿は東京都文京區本郷 6—20 醫學書院呼吸と循環編集室宛送ること。
 8. 論文の採否は編集委員會で行う。
- 掲載の分には本誌及び別冊30部を無料で贈呈する。